

樣式編

様式 1 (災害関係指令 (指示) 書)

災 害 関 係 指 令 (指 示) 書						No.
本 部 長	副本部長	部 長	副 部 長	班 長	副 班 長	班 員
発令日時	年 月 日		午 前 後	時 分		
発 令 者			宛 先			
指 示 内 容						
連 絡 先	伝 達 者					印
	連 絡 先	時 間	連 絡 先			

様式2（災害関係活動報告書）

災 害 関 係 活 動 報 告 書						
本 部 長	副本部長	部 長	副 部 長	班 長	副 班 長	班 員
発 信 日 時	年 月 日		午 前 後		時 分	
発 信 者			受 信 者			
1. 報 告 者						
2. 報 告 先						
3. 報告内容						
4. 処理計画						

様式3 (気象予警報等の受領伝達書)

気 象 予 警 報 等 の 受 領 伝 達 書							
							No. _____
市 長	助 役	部 長	課 長	係 長	係	受 付 者	
接受日時	年 月 日			午 前 後	時 分		
発 信 者				受 信 者			
予警報等の名称			発表日時	午 前 後	年 月 日	時 分	
予 警 報 の 内 容							
処 理 伺	次の機関に連絡いたしたい。			連 絡 者	処 理 済 印		
	機 関 名	処 理 経 過		機 関 名	処 理 経 過		
		連絡時刻	受 信 者		連絡時刻	受 信 者	

様式 4 (災害情報等受領書)

災 害 情 報 等 受 領 書						
市 長	助 役	部 長	課 長	係 長	係	
接 受 日 時		年 月 日		午 前 後	時	分
発 信 者				受 信 者		
災害情報等の名称				発 表 日 時	月 日 午 前 後	時 分
情 報 の 内 容						
	注 被害報告においては、内容、被害量（棟数又は面積）、世帯数、人員、被害額等をできる限りにおいて記載されたい。					
処 理 伺	次により処理してよろしいか。					
	処理の概要					
	機 関 名	処 理 経 過		機 関 名	処 理 経 過	
		連絡時刻	受 信 者		連絡時刻	受 信 者

様式5 (被害状況総合)

小諸市

被害状況総括（中間確定）

月

日

時現在）

災害の名称：

発生日時：

発生地域：

被害総括

人的被害

死者、行方不明、計＝人

重傷者、軽傷者、計＝人

被害総額

うち国直轄・公共機関分
千円（、千円）
（10億）（百万）（※印の計）

被害者の別

発生数

被害額（千円）

棟

計（棟）

全壊（棟）

半壊（棟）

一部破損（棟）

床上浸水（棟）

床下浸水（棟）

数

非住家の全・半壊（棟）

世帯

計

世帯人

全壊

世帯人

半壊

世帯人

一部破損

世帯人

床上浸水

世帯人

床下浸水

世帯人

住家等の被害

計

水陸稲（ha）

（ha）

施設（件）

畜産物等（）

農地（ha）

農業用施設（カ所）

計（カ所）

治山（カ所）

林道（カ所）

その他

※国直轄分（治・林・他）

※

計（カ所）

河川（カ所）

砂防（カ所）

道路（カ所）

橋りょう（カ所）

※国直轄分（河・道・橋）

※

右欄の計（千円）

うち建物（▽印の計）

災害対策本部
の設置状況

災害救助法の適用

自衛隊の出動状況

（概要）

被害者の別

発生数

被害額（千円）

都市施設被害

計（カ所）

水道施設被害

計（施設）

被害給水人口（人）

廃棄物処理施設被害

計（施設）

医療施設被害

計（施設）

うち建物被害（棟）

▽

計（件）

うち建物被害

鉱工業（棟）

▽

商業（棟）

▽

その他（棟）

▽

うち製品・原材料等

うち間接被害

観光施設被害

計（カ所）

うち建物被害（カ所）

▽

教育関係被害

計（）

うち建物被害（棟）

▽

県有財産被害

計（）

うち建物被害（棟）

▽

市有財産被害

計（）

うち建物被害（棟）

▽

うち土木小災害（カ所）

社会福祉施設被害

計（施設）

うち建物被害（棟）

▽

国保診療施設被害

計（施設）

うち建物被害（棟）

▽

計

※

鉄道

不通カ所

被害件数

通信

不通回線

電力

被害カ所

（停電地区）

ガス

被害カ所

その他

様式 6 (概況速報)

小諸市

概 況 速 報			
災 害 の 名 称		災害発生日時	
報 告 の 時 限		発 受 信 時 刻	
発 信 者	()	受 信 者	()

被 害 の 種 別	被 害 状 況	
	被害地域または場所	災 害 の 状 況
人的・住家関係		
農 業 関 係		
林 業 関 係		
公共土木施設 関係		
鉄道 通信 電力 水道	施設関係	
そ の 他		
応急対策等の 活動状況、消 防職員・消防 団員の出動状 況等		

様式 7 (人的及び住家の被害)

小諸市

人的及び住家の被害状況報告 (発生・中間・確定)									
災害の名称					災害発生の日時		月 日 時		
災害発生場所									
災害報告の時限			月 日 時現在		発信機関及び 発信担当者				
人的被害	死	者	人		災害の概況				
		行方不明者	人						
	負傷者	重傷	人		災害発生原因				
		軽傷	人						
		小計	人						
	計		人						
住家の被害	全壊・全焼 又は流失	棟	棟		救済措置の状況				
		世帯	世帯						
		人員	人						
	半壊又は半焼	棟	棟		災害救助法の適用の見込み				
		世帯	世帯						
		人員	人						
	一部破損	棟	棟		災害対策本部	名称			
		世帯	世帯			設置	月 日 時 分		
		人員	人			廃止	月 日 時 分		
	床上浸水	棟	棟		ボランティア活動の状況				
		世帯	世帯						
		人員	人						
床下浸水	棟	棟		その他	消防職員出動延人員		人		
	世帯	世帯			消防団員出動延人員		人		
	人員	人							
非住家の被害 (全・半壊)			棟						

- (注) 1 「人的被害」欄の「負傷者・重傷」とは、一月以上の治療を要する見込みのものとし、「軽傷」とは、一月未満で治療できる見込みのものとする。なお、その区分が不明な場合は『調査中』と記載し、負傷者の合計数を「小計」に記載すること。
- 2 「住家の被害」欄の「一部破損」とは、住家の損壊程度が半壊に達しない程度のものとする。
- 3 「住家の被害」欄の「床上浸水」とは、住家の床より上に浸水したもの及び全壊、半壊には該当しないが、土砂竹木のたい積により一時的に居住することができないものとする。
- 4 「住家の被害」欄の「床下浸水」とは、住家が床上浸水に達しない程度のものとする。
- 5 「住家の被害」欄の「棟」とは、一つの独立した建物をいう。なお、主屋に付着している風呂場、便所等は主屋に含めて1棟とするが、二つ以上の棟が渡り廊下で接続している場合には2棟とする。
- 6 「住家の被害」欄の各被害欄中、棟、世帯、人員欄のいずれかに記載がある場合で、記載された欄以外が不明な場合は『調査中』と記載すること。
- 7 「災害対策本部」欄には、災害対策基本法（昭和36年法律第228号）第23条の規定により設置した災害対策本部について記載すること。
- 8 「ボランティア活動の状況」欄には、ボランティアセンター設置状況（設置の有無及び設置場所等）、ボランティアの活動状況（受入の有無、派遣の有無等）、その他関連事項を記載すること。

様式8（社会福祉施設被害）

小諸市

社会福祉施設被害状況報告（中間確定）													
災害の名称					災害発生日時	年 月 日 時							
災害発生場所													
報告の時限	月 日 時現在				発受信時刻	日 時 分							
発信者	()				受信者	()							
施設の種類	施設名	被害											
		全壊		流失		半壊		一部破損		床上浸水		床下浸水	
		棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)	棟数	被害額 (千円)
計													
被害額計	(千円)												

様式9（国保診療施設被害）

小諸市

国民健康保険診療施設被害状況報告								中間 確定
災害の名称					災害発生日		年 月 日 時	
施設の名称					保険者名			
報告の時限		月 日 時現在			発受信時刻		日 時 分	
発信者		()			受信者		()	
		被害状況			復旧費(見込)			備考
		坪数又は品目	金額 (千円)	損害の 程 度	員 数 (A)	単 価 (B)	金 額 A×B (千円)	
建 物	診 療 棟							災害救助法適用の有無
	病 棟							
	給 食 棟							
	医 師 住 宅							
	看 護 宿 舎							
	そ の 他							
設 備	医 療 機 械							
	X 線							
	医療用備品							
	医療外備品							
	患者輸送車							
	往 診 車							
	薬 品 類							
	そ の 他							

注：被害程度は全壊・流失・半壊・一部破損・床上浸水・床下浸水・埋没等に区分して記載すること。

様式10（農業関係被害）

小諸市

災害名		発生日時	月 日 時 分～ 日 時 分	発信日時	月 日 時 分
		発信機関 (発信者)		受信機関 (受信者)	

区分 項目	作物名	被害率30%未満		被害率30%以上		合 計			主な被害地区及び被害農作物の種類等
		面積	減収量	面積	減収量	面積	減収量	被害金額	
生産作物被害	水 稲								
	麦・雑穀・豆類								
	果 樹								
	野 菜								
	花 き								
	特 用 作 物								
	桑								
	そ の 他								
	小 計								
	樹 体 被害								
	果 樹								
	その他()								
	小 計								
	計								

区分 項目	施設名	園 芸 関 係			そ の 他			合 計		
		件 数	面積 (㎡)	被害金額	件 数	面積 (㎡)	被害金額	件 数	面積 (㎡)	被害金額
施設関係	建 物									
	温室(ガラス張)									
	プラスチックハウス									
	構 築 物									
	計									

区分 項目	種 類 名	被 害 量	被 害 金 額	主な被害地区名	主 な 被 害 品 目 名
その他	家 畜				
	畜 産 物				
	水産物(寒天含む)				
	加工品貯蔵品等				
	蚕 繭				
	計				
被害農業者(家)数		戸	特別被害農業者(家)数	戸	

種 別			事業主体	数 量	単 位	被 害 額	備 考	
林 産 産 品	木 材	立 木			m ³			
		素 材			m ³			
		製 材			m ³			
	薪 炭	薪 炭 原 木			m ³			
		木 炭			kg			
		薪			層積m ³			
	特林産物	し い た け			kg			
		竹 材			束			
		わ さ び			kg			
	そ の 他							
小 計				千円				
関 係 設 施	木 材	木 材 倉 庫				棟		
		木材加工施設	建 物			棟		
			機 械			点		
		貯 木 場				坪		
		綱 場						
	材	流 送 路				km		
		集 運 材 施 設						
被 害 設 施	木 炭	木 炭 倉 庫				棟		
		炭 窯				基		
		木炭加工施設	建 物			棟		
			炭 窯			基		
		簡易搬送施設						
	特殊林産物	特殊林産倉庫				棟		
		わさび育成施設				坪		
しいたけ育成施設				坪				
しいたけほだ木				本				
特殊林産物加工施設		建 物			棟			
	機 械			点				
小 計				千円				
計				千円				
被 害 金 額 合 計					千円			

注：1 苗木及び苗畑施設のうち（ ）内には、30%以上の被害を（ ）内書すること。

2 非共同利用施設については、（ ）外書とすること。

様式12（公共土木施設被害）

小諸市

公共土木施設被害状況報告 中間 確定			
災 害 の 名 称		災害発生日時	年 月 日 時
災害発生場所			
報 告 の 時 限	日 時現在	発 受 信 時 刻	日 時 分
発 信 者	()	受 信 者	()

区 分 項 目	国 庫 補 助 災 害				小 計		県単災害		合 計	
	県 工 事		市 工 事							
	か所	被 害 金 額	か所	被 害 金 額	か所	被 害 金 額	か所	被 害 金 額	か所	被 害 金 額
河 川		(千円)		(千円)		(千円)		(千円)		(千円)
砂 防										
道 路										
橋 り ょ う										
計										
出 水 状 況	河 川 名	測 定 地			平 水 位	警戒水位	今 回 の 出 水 位		摘 要	
					m	m	m			

降水量調	測 定 位 置			連続降雨量(mm)			日 雨 量(mm)			摘 要		
被害か所内訳	路 河川名	地区	区	字	工種	長 (m)	幅 (m)	復旧見込 額（未成 を除く）	う ち 応急費	未 成 額 (転属類)	摘 要	
交通止か所調	路線名	位 置			被害状況	交通処理 状 況	復旧見込	復旧月日	摘 要			
		地区	区	字								

様式13（急傾斜地の崩壊等による被害）

小諸市

急傾斜地の崩壊等による被害状況報告							
第 報 (月 日 時現在)							
場 所				ふりがな 区 域 名			
発 生 日 時	月 日 時			異常気象名			
原 因	連 続 雨 量	mm	月 日 時～ 月 日 時（観測所）				
	日 雨 量	mm	月 日 時～ 月 日 時				
	最大時間雨量	mm	日 時～ 日 時				
	その他の概況						
斜面の種類	自然斜面 人工斜面			概況平面図	縦断図		
拡大の見込	有 無						
保 全 対 象 人 家 戸 数	戸						
崩壊の状況	高さ	m	幅				m
	面積	m ²	勾配	度			
	崩壊又は流出土砂量			m ³			
	その他						
被害の状況	死者・負傷者等	死者	名	行方不明者	名	負傷者	名
	住 宅 被 害	全壊	戸	半壊	戸	一部破損	戸
	公共的建物被害						
	その他の建物被害						
	そ の 他 の 概 況						
応 急 対 策							
適用法律の 施 行 状 況	法 令 等			有無	法 令 等		
	急傾斜地法適用区域				急傾斜地崩壊危険実態調査箇所		
	建築基準法による災害危険区域				宅地造成工事規制区域		
	地すべり防止区域（建・林・農）				都市計画法にもとづく開発許可制度の適用区域		
	砂防指定地				旧住宅地造成事業に関する法律の適用区域		
	保安林				宅造基準条例の適用区域		
	災害対策基本法防災計画区域				その他		
備 考							
受 送 信	月 日 時	送信者氏名		受信者氏名			

（注） 1 急傾斜地の崩壊（がけ崩）、地すべりによる災害で人家、人命、公共的建物に被害のあったもの。

2 被害状況写真を添付すること。

様式14（都市施設被害）

小諸市

都 市 施 設 被 害 状 況 報 告（中間確定）											
災 害 の 名 称			災害発生日時			月			日 時		
災害発生場所											
報 告 の 時 限			日 時現在			発 受 信 時 刻			日 時 分		
発 信 者			()			受 信 者			()		
種別	区 分		か所数	被害面積又は延長等			被害金額 (千円)		復旧金額 (千円)		摘 要
都 市 施 設 災 害	街 路										
	都 市 公 園										
	都 市 排 水 路										
	公下 水 共 道	排 水 施 設									
		ポ ン プ 場 施 設									
		処 理 施 設									
	区整 画備	街 路									
		公 園 緑 地									
		水 路									
	防 空 壕 ・ そ の 他										
堆 積 土 砂											
合 計											
建 物 災 害 及 び 損 害 面 積	区 分	住家(戸)	非住家(戸)	計(戸)	区 分	面積(ha)	摘 要				
	全 壊				市街地被害面積						
	半 壊				その他被害面積						
	流 失				計						
	床 上 浸 水				全 市 街 地 面 積						
	床 下 浸 水										
状 況	発 火	月 日 時 分			鎮 火	月 日 時 分			被災か所		
	風 向		風 速	最 大	m/sec	平 均	m/sec	湿 度	%		
建 焼 物 災 害 面 積 及 び 積	区 分	住家(戸)	非住家(戸)	計(戸)	区 分	面積(ha)	摘 要				
	全 壊				全 市 街 地						
	半 壊				被 災 面 積						
	計										
備 考	1 土地区画整理事業を施行する必要がある（ある・ない・不明）										
	2 都市計画との関連（ ）										

様式15（水道施設被害）

小諸市

水道施設被害状況報告（中間確定）				
災害の名称		災害発生日時	月	日 時
災害発生場所				
報告の时限	月 日 時 現在	発受信時刻	日	時 分
発信者	()	受信者	()	
水道の名称		給水区域及び現在給水人口	(戸	人)
被害給水区域及び被害給水人口	(戸 人)			
災害の状況		被害金額	千円	
応急措置及び給水現状				
給水応援	消毒機械及び薬品応援	復旧資材労務応援	技術応援	
緊急 応 援 の 要 否	給水車 両／日 m ³ 分	乾式注入能力 g／h 機		
	ろ水器 両／日 m ³ 分	湿式 g／h 機		
	自衛隊給水班要請／ 日 m ³ 日間	簡易滅菌機 g／h 機		
	水道から応急給水／ 日 m ³ 分	液体塩素 kg入 本		
	日間	さらし粉 高度 普通 500 g 本		
	必要なし	必要なし		

様式16（廃棄物処理施設被害）

小諸市

廃棄物処理施設（ごみ・し尿・ 下水道終末処理）被害状況報告（中間 確定）			
災 害 の 名 称		災害発生日時	年 月 日 時
災害発生場所			
報 告 の 時 限	月 日 時現在	発 受 信 時 刻	日 時 分
発 信 者	()	受 信 者	()
被 害 施 設 名			
被害の区域および処理 人 口			
被 害 の 状 況			
被 害 額	千円	千円	千円
応 急 措 置 の 現 況			
災 害 救 助 の 有 無			
そ の 他 必 要 な 事 項			

様式17（感染症関係）

小諸市

[illegible]

様式19（観光施設被害）

小諸市

観 光 施 設 被 害 状 況 報 告（中間確定）											
災 害 の 名 称						災害発生日時		年 月 日 時			
災害発生場所											
報 告 の 時 限		月 日 時現在				発 受 信 時 刻		日 時 分			
発 信 者		()				受 信 者		()			
1 土木施設（遊歩道・つり橋等）											
区 分		県 工 事		市 工 事		そ の 他		計			
		か 所	被 害 額	か 所	被 害 額	か 所	被 害 額	か 所	被 害 額		
道 路			千円		千円		千円		千円		
橋 梁											
計											
2 一般観光地建物等											
区 分		県 有 施 設		市 施 設		国民宿舎・ 旅 館 等		その他施設		計	
		件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
建 物 そ の 他	全 壊		千円		千円		千円		千円		千円
	半 壊										
	その他										
	計										

注： 1 本表は、すべての教育施設の被害について使用すること。

2 公立小中学校施設の被害の場合で、本年を含む前6年以内に市町村合併があった市町村は、施設の名称欄を二段書とし、学校名の下へ学校所在地の旧市町村名を（ ）書で記入すること。

3 文化財は、国、県の指定分についてのみ記入すること。

4 本表は、市町村、施設の管理者及び設置者が関係機関に報告する場合に用いる。

様式21（市有財産被害）

小諸市

市 有 財 産 被 害 状 況 報 告（中間 確定）			
災 害 の 名 称		災害発生日時	年 月 日 時
報 告 の 時 限	月 日 時現在	発 受 信 時 刻	日 時 分
発 信 者	()	受 信 者	()

この報告内容には、他の報告系統によるものはすべて含まれない。

建 物 被 害	施設の別	発 生 数 (計)	全 壊 (流失)	半 壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	被 害 額	備 考
		棟	棟	棟	棟	棟	棟	千円	
	小 計								
公 共 土 木 施 設 被 害 (市単災のみ)	種 別	発 生 数	被 害 状 況					被 害 額	備 考
	河 川	か所						千円	
	道 路								
	橋 梁								
	小 計								
そ の 他	種 別	発 生 数	被 害 状 況					被 害 額	備 考
		か所						千円	
	計	－	－						

注：本表は、市から地方事務所に、及び地方事務所から県危機管理・消防防災課に報告する場合に用いる。

様式22（火災等即報）

第1号様式（火災）

第 報

消防庁受信者氏名

※ 爆発を除く。

報 告 日 時	年 月 日 時 分
都 道 府 県	
市 町 村 (消防本部名)	
報 告 者 名	

火 災 種 別	1 建物 2 林野 3 車両 4 船舶 5 航空機 6 その他
出 火 場 所	
出 火 日 時 (覚知日時)	(月 日 時 分) (鎮圧日時) (月 日 時 分) 鎮 火 日 時
火元の業態・用途	事 業 所 名 (代表者氏名)
出 火 箇 所	出 火 原 因
死 傷 者	死者(性別・年齢) 人 負傷者 重症 人 中等症 人 軽 症 人 死者の生じた理由
焼 損 程 度	焼損棟数 全焼棟 半焼棟 部分焼棟 ぼや棟 } 計 棟 焼 損 面 積 建物焼損床面積 m ² 建物焼損表面積 m ² 林野焼損面積 a
り 災 世 帯 数	気 象 状 況
消 防 活 動 状 況	消防本部(署) 台 人 消 防 団 台 人 そ の 他 人
救 急 ・ 救 助 活 動 状 況	
災害対策本部等の設置状況	
その他参考事項	

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

第2号様式（特定の事故）

事故名	1 石油コンビナート等特別防災区域 域内の事故	第 報	
	2 危険物等に係る事故	報告日時	年 月 日 時 分
	3 原子力災害	都 道 府 県	
	4 その他特定の事故	市 町 村 (消防本部名)	
消防庁受信者氏名		報告者名	

事故種別	1 火災 2 爆発 3 漏えい 4 その他 ()				
発生場所					
事業所名	特別防災区域	(レイアウト第一種、第一種、第二種、その他)			
発生日時 (覚知日時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)	発見日時	月 日 時 分		
		鎮火日時 (処理完了)	月 日 時 分		
消防覚知方法	気象状況				
施設の区分	1.危険物 2.指定可燃物 3.高圧ガス 4.可燃性ガス 5.毒劇物 6.R I等 7.その他 ()	物質名			
施設の区分	1.危険物施設 2.高圧混在施設 3.高圧ガス施設 4.その他 ()				
出火箇所	出火原因				
施設の概要	危険物施設の区分				
事故の概要					
死 傷 者	死者(性別・年齢) 人	負傷者等 重症 人 (人) 中等症 人 (人) 軽症 人 (人)			
消防防災 活動状況 及び 救急・救助 活動状況	警戒区域の設定 月 日 時 分 使用停止命令 月 日 時 分	出場機関	出場人員	出場資機材	
		事業所	自衛防災組織	人	
			共同防災組織	人	
			その他	人	
		消防本部(署)	台人		
		消防団	台人		
		海上保安庁	人		
		自衛隊	人		
その他	人				
災害対策本部等の設置状況					
その他参考事項					

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

第3号様式（救急・救助事故）

		第 報	
		報 告 日 時	年 月 日 時 分
		都 道 府 県	
		市 町 村 (消防本部名)	
消防庁受信者氏名		報 告 者 名	
発 生 場 所			
発 生 日 時 (覚知日時)	月 日 時 分 (月 日 時 分)	覚 知 方 法	
事 故 の 概 要			
死 傷 者	死者（性別・年齢）	負傷者等	人（ 人）
	計 人	{ 重 症 人（ 人） 中等症 人（ 人） 軽 症 人（ 人）	
不明	人		
救助活動の要否			
要 救 護 者 数 (見込)		救助人員	
救急・救助活動 の 状 況			
災害対策本部等 の 設 置 状 況			
その他参考事項			

（注）負傷者等欄の（ ）書きは、救急隊による搬送人員を内書きで記入すること。

（注）第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。（確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨（「未確認」等）を記入して報告すれば足りること。）

第4号様式（災害概況即報）

		報告日時		年 月 日 時 分	
		都道府県			
消防庁受信者氏名		市 町 村 (消防本部名)			
災害名 (第 報)		報告者名			

災害の概況	発生場所				発生日時	月 日 時 分				
被害の状況	死傷者	死者	人	不明	人	住家	全壊	棟	一部破損	棟
		負傷者	人	計	人		半壊	棟	床上浸水	棟
応急対策の状況	災害対策本部等の設置状況		(都道府県)		(市町村)					

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。(確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨(「未確認」等)を記入して報告すれば足りること。)

様式23（り災者台帳）

り 災 区 分		番 号				
り 災 者 住 所						
世 帯 主 職 業 氏 名						
り 災 事 項	災 害 の 原 因					
	り 災 年 月 日		年 月 日			
	り 災 場 所					
	り 災 状 況	住 宅				
		その他家屋				
		家 財				
		生 命				
そ の 他						
世 帯 人 員	氏 名	続柄	性別	年令	学年	摘 要
備 考						

- （注） 1 り災者住所、職業、氏名欄の氏名は世帯主氏名を記載する。
 2 負傷者等については、それぞれ氏名欄の摘要に記載する。

（裏面）

月 日	援 護 状 況 等

- （注）援護状況等については、救助用支給物資の内訳、仮設住宅、生業資金、医療救助等、救助内容及び義えん金品の内容を記載する。

救助の 種目別	1 避難所用物品　2 被災者救出用機械器具燃料　3 たき出しその他による食品 給与物品　4 生活必需品用物資　5 給水用機械器具燃料及び浄水用薬品資材 6 医薬品衛生材料　7 防疫用資材、薬剤等　8 捜索用機械器具燃料　9 燃料及 び消耗品						
年月日	品名	単位 呼称	摘要	受	払	残	備考
計							

- (注) 1 「摘要」欄には、購入又は受入先及び払出先を記入すること。
2 「備考」欄には、購入単価及び購入金額を記入すること。
3 最終行欄には、受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにしておくこと。
4 本様式は避難所用物品受払簿、被災者救出用機械器具燃料受払簿、たき出しその他による食品給与物品受払簿、物資受払簿（生活必需品等）、給水用機械器具燃料及び浄水用薬品資材受払簿、医薬品衛生材料受払簿、防疫用資材薬剤等受払簿、捜索用機械器具燃料受払簿、燃料及び消耗品受払簿に使用する。

様式25（罹災証明書）

様式第4号（第9条関係）

第 号

罹 災 証 明 書

世帯主住所			
世帯主氏名			
世帯構成員	氏 名	続柄	生年月日
		世帯主	

罹災原因	年 月 日の による
------	------------

罹災住家※の 所在地					
住家※の被害の 程度	☐ 全壊 ☐ 大規模半壊 ☐ 中規模半壊 ☐ 半壊 ☐ 準半壊 ☐ 準半壊に至らない（一部損壊）				
浸水区分	☐ 床上 ☐ 床下				

※住家とは、現実に住居（世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。）のために使用している建物のこと。（被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家）

備 考	
-----	--

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

小諸市長

責任者認印	月日	収容人員	物品使用状況		記事	備考
			品名	数量		
		人				
計						

〔小諸防〕

様式27（被災者救出用機械器具修繕簿）

救助の種目別	1 被災者救出用 2 給水用 3 捜索用					
機械器具の名称	所有者（管理者）氏名	故障年月日	故障の概要	修繕年月日	修 繕 費	備 考
					円	

（注） 「故障の概要」欄には、故障の原因および主な故障か所を記入すること。
 本様式は給水用機械器具修繕簿、捜索用機械器具修繕簿にも使用する。

様式28（避難所設置及び収容状況）

避難所設置及び収容状況

避難所の名称	所在地	種別	開設期間	実人員	開設日数	延人員	備考
			月 日から 月 日まで	人	日間	人	
計		既存建物					
		野外仮設					

（注）1 「種別」欄は、既存建物利用の場合と野外仮設の場合と区分すること。

2 「計」欄には、既存建物利用の場合と野外仮設の場合の区分別に合計しておくこと。

様式29 (被災者救出状況記録簿)

被 災 者 救 出 状 況 記 録 簿

年 月 日	救出地区	救出人員	救出用機械器具			金 額 備 考
			名 称	数 量	所有者(管理者) 氏 名	
						円

(注) 1 救出用機械器具は借上費の有無償の別を問わず記入するものとし有償による場合のみ、その借上費を「金額」欄に記入すること。

様式30（応急用米穀供給割当申請書）

応 急 用 米 穀 供 給 割 当 申 請 書

年 月 日

申請者住所
氏 名

長 野 県 知 事 殿

応急用米穀の供給について下記のとおり供給願いたく申請します。

記

1 受供者（代表者）住 所

氏 名

2 所要数量 kg

3 対象人員および日数

4 対象延人員

5 1人1日（1食）当たり供給基準量

6 事由（月日、場所、災害等の内容）

7 買受小売販売業者、住所、氏名

様式32（食料品現品給与簿）

炊き出し所
責任者氏名

㊞

食 料 品 現 品 給 与 簿

給 食 年 月 日		給 食 数	実 施 場 所	給 食 内 容	備 考
年 月 日	区 分				
	朝				
	昼				
	夕				
	朝				
	昼				
	夕				
	朝				
	昼				
	夕				
	朝				
	昼				
	夕				
	朝				
	昼				
	夕				
	朝				
	昼				
	夕				
	朝				
	昼				
	夕				
計	朝				
	昼				
	夕				

注 1 炊き出しを実施した直接の責任者ごとに作成すること。

2 「実施場所」欄は、学校等実際に炊き出しその他による食品の給与を実施した場所を記入すること。

3 「給食内容」欄は、要すれば献立を記入すること。

様式34 (物資購入 (配分) 計画表)

物資購入（配分）計画表

[illegible]

- (注) 1 「品名」欄は寝具、被服、生活必需品の順に記入すること。
2 各品目ごとの「備考」欄に県調達分と市調達分を明らかにしておく。

様式36（救助用物資引継書）

救 助 用 物 資 引 継 書					
引継者機関名			職氏名		㊞
引受者機関名			職氏名		㊞
救助用物資を次のとおり引継ぎました。 記 1 引継日時 2 引継場所 3 引継物資 次表のとおり（車輛番号）					
物 資 名	単 位	輸 送 数 量	引 継 数 量	差 引 過 不 足 数	過不足を生じた理由 そ の 他

様式37（飲料水供給記録簿）

供 年 月 日	給 地 区	対 人 象 員	給 水 用 機 械 器 具			金 額	備 考
			名 称	数 量	所有者（管 理者）氏名		
		人				円	

（注） 1 「対象人員」欄の人員数は、概数で記入して差し支えないこと。

2 給水用機械器具は借上費の有無償の別を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ「金額」欄に借上額を記入すること。

様式39（住宅応急修理記録簿）

住 宅 応 急 修 理 記 録 簿

住 所	世帯主 氏 名	職 業	家族数	修 理 摘 要	着 工 年月日	完 成 年月日	修 理 費	備 考

様式40（医療救護班活動状況）

医 療 救 護 班 の 編 成 及 び 活 動 記 録

期 間	診 療 患 者 数	死 体 検 案 数	班 の 編 成	班 長 職 氏 名	備 考
月 日から 月 日まで 日間					

- (注) 1 「診療患者数」欄は、延人員を記入すること。
2 「班の編成」欄は、職種でその人員数を記入すること。

様式41 (診療記録)

医療救護班班長

医 療 救 護 班 診 療 記 録

医師氏名

印

年月日	住 所	患者氏名	年齢	病 名	措 置 概 要	備 考

様式42（医薬品、衛生材料使用簿）

醫療救護班醫藥品衛生材料使用簿

担当医師氏名

印

医薬品衛生材料名	単位呼称	単価	摘要	受	払	残	備考

(注) 1 本簿は救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を明らかにするものであること。

2 「摘要」欄には、受入先を記入する。

3 「備考」欄には払高数量（使用数量）に対する金額を記入しておくこと。

様式43（病院、診療所医療実施状況）

病院、診療所医療実施状況

所在地	診療機関名	診 療 期 間	診 療 人 員		診療報酬 件 数	金 額	備 考
			入 院	通 院			
						円	
計							

(注) 1 「診療人員」欄は、延人員数を記入すること。

様式44（助産台帳）

助 産 台 帳

分 べ ん 者			分べんの 日時場所	助産機関名	期 間	金 額	備 考
住 所	氏 名	年 令					
						円	

様式45（感染症予防活動状況報告）

感 染 症 予 防 活 動 状 況 報 告

期 間	実施地区	措置概要	班 の 編 成	班 長 職 氏 名	備 考

（注） 「班の編成」欄は、職種でその人員数を記録すること。

様式46（患者台帳）

患 者 台 帳

番 号			
住 所			
氏 名		性 別	
職 業			
生 年 月 日		年 令	
病 名			
り患年月日			
り患場所			
措置概要			
備 考			

様式47（感染症予防作業日誌）

感 染 症 予 防 作 業 日 誌

年 月 日		責任者氏名	
従事者氏名			
実施地区			
活動概要			

様式48 (死体搜索状況記録簿)

死 体 搜 索 状 況 記 録 簿

年 月 日	搜索地区	搜索死体	搜 索 用 機 械 器 具			金 額	備 考
			名 称	数 量	所有者(管理者) 氏 名		
						円	

(注) 搜索用機械器具は、借上費の有無償の別を問わず記入するものとし、有償による場合のみその借上費を金額欄に記入すること。

様式49 (死体処理台帳)

死 体 処 理 台 帳

[illegible]

様式50（埋葬台帳）

埋 葬 台 帳

死 亡 年 月 日	死亡 原因	埋 葬 年 月 日	死 亡 者		埋葬を行った者		埋 葬 費				備 考
			住 所 氏 名	年 令	死亡者 と の 関 係	住 所 氏 名	棺 (付属品) を含む)	埋葬 又は 火葬	骨 箱	計	

- (注) 1 埋葬を行ったものが市長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入しておくこと。
- 2 市長が棺、骨箱等で現物で給与したときは、その旨「備考」欄に記入しておくこと。
- 3 埋葬を行った者に、埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入しておくこと。

様式51（障害物除去該当世帯調）

障 害 物 除 去 該 当 世 帯 調

番 号	り災台 帳番号	氏 名	職 業	住 所	家 族 人 員		生 活 程 度	被 害 程 度	障害物 の状況	備 考
					人員数	同左中 可働者				

- (注) 1 番号は優先順位とする。
 2 生活程度は、上、中、下、保護世帯に区分して記載する。
 3 被害程度は、半失、床上浸水に区分して記載する。
 4 障害物の状況は、具体的に記載する。

様式52（障害物除去の状況記録簿）

障 害 物 除 去 の 状 況 記 録 簿

住家被害 程度区分	住 所	氏 名	職 業	家族数	除去を要すべき 状 態 の 概 要	除去に要し た 期 間 日間	金 額 円	備 考

様式54 (修繕費支払簿)

修繕費支払簿

[illegible]

- (注) 1 市による場合とその他の場合に区分し別頁とすること。
2 「故障の概要」欄は故障の原因および故障箇所を記入すること。

様式56 (被害児童・生徒名簿)

被害児童・生徒名簿

[illegible]

学校

[illegible]

(注) 本表は、小・中学校ごとに作成すること。

様式60（自衛隊派遣要請書）

自 衛 隊 派 遣 要 請 書

平成 年 月 日

長野県知事

殿

小諸市長

印

自衛隊法第83条の規定に基づく自衛隊災害派遣について、下記のとおり要請します。

記

1. 災害の状況及び派遣を要請する理由
2. 派遣を必要とする期間
3. 派遣を希望する人員、車両、船舶、航空機等の概数及び携行資器材等
4. 派遣を希望する区域、作業箇所及び作業内容
5. 連絡場所、連絡責任者、宿泊施設の状況及びその他参考となるべき事項
6. ヘリポート等の所在

様式61（自衛隊撤収要請書）

自 衛 隊 撤 収 要 請 書

平成 年 月 日

長野県知事

殿

小諸市長

印

自衛隊災害派遣部隊の撤収について、下記のとおり要請します。

記

1. 撤収日時

2. 撤収要請の理由

3. 撤収後の措置

4. 派遣自衛隊の被害の有無

5. その他必要事項